

# **G**OVERNOR'S **MONTHLY LETTER**

4

2010-2011  
ガバナー月信



**国際ロータリー第2510地区**

2010-2011年度ガバナー

**佐々木 正丞** MASATSUGU SASAKI

〒060-0042

札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F

TEL (011)207-2510 FAX (011)207-2512

E-mail : rid2510@nifty.com

<http://www.ri2510.gr.jp>

2010-2011年度  
国際ロータリーテーマ

「地域を育み、大陸をつなぐ」  
Building Communities Bridging Continents



## 国際ロータリー第2510地区 2010-2011年度



- I クラブの活性化、会員増強に向けて、CLPの導入検討をしよう
- II 地域ニーズを踏まえて、地域密着の奉仕活動を実践しよう
- III ロータリー財団の理解を深めて協力支援をしよう  
「毎年一人100ドル」を協力しよう



ガバナーメッセージ「長期計画について」	1
WCS検証事業報告	3
2011-2012年度会長エレクト研修セミナー報告	4
第8グループIMを終えて	6
IM-Intercity Meeting-開催にあたり(第9グループ)	7
地区セミナー報告(ガバナー補佐研修セミナー・地区チーム研修セミナー)	8
2010-11年度CLP導入推進セミナーの開催/ GSE派遣チームメンバー募集期間の延期について	9
新入会員のご紹介	10
ロータリー財団寄付、米山寄付/文庫通信	11
クラブ事務所移転等のお知らせ	12
地区カレンダー(4月・5月)	13
出席率・会員数	14



## 長期計画について

国際ロータリー第2510地区

2010-2011年度 ガバナー **佐々木正丞**

(札幌RC)

去る3月11日に東北の太平洋沿岸で国内観測史上最大のマグニチュード9.0の東北関東大震災が発生しました。被災された地域の皆様には心よりお見舞い申し上げます。また、当地区へも全国のロータリアンの皆様から心強い励ましのお見舞いや復興に向けてのご支援、ご厚情に対しまして深く感謝を申し上げます。次第でございます。

当地区としては現在、被災された地域への災害支援・復興に向けて対応策を幅広く検討するために地区内に「災害対策プロジェクト委員会」を立ち上げ、全奉仕部門共同による支援策を講じる事を考えておりますので、その際には皆様のご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

さて、国際ロータリー(RI)は2002年度に「長期計画委員会」を発足させ、RIの活動目標や実践項目について審議を重ねて、2007年に「国際ロータリーの使命」「ビジョン」「中核となる価値観」等を定めました(『ロータリーの友』2007年10月号参照)。

その後、長期計画委員会は、ロータリアンへのアンケート調査や座談会等を実施し、2009年11月にその見直しを行って長期計画に修正が加えられました。

この新しい長期計画では、クラブや地区での長期的な視野に立った活力と柔軟性が重要であることが強調されており、①ロータリー財団の6つの重点分野を強調し、RIとロータリー財団の長期的な方向性の統一、②個々のクラブを重視し、クラブをサポートするためのRIの積極的な取り組み、③世界社会でのロータリーの奉仕活動の成果の紹介による組織のイメージづくり、などが取り上げられております。

また2007年にRI理事会が承認した7項目の優先項目は、新長期計画では3つの重点項目、すなわち①クラブのサポートと強化、②人道的奉仕の重点化と増加、③公共的イメージと認知度の向上、に変更されております(『ロータリーの友』2010年1月号参照)。

新しい計画・活動の焦点は、「将来へ向けてもっと大きな夢を持とう」ということでもあり、そのためには地区やクラブでの活性化と柔軟性、長期的視点に立った地域密着型の活動が一層肝要であります。さらにはロータリー財団の未来の夢計画やロータリーの管理運営の効率化と一体のもので、相互に連携しながら将来への活動を継続していかねばなりません。

今後私としても、この新しい長期計画に則って、クラブ・地区での管理運営上の改革(DLP、CLP導入促進)や、国内外での各種奉仕活動などを一層促進して参らねばと考えております。また活発で積極的な会員を生み出す組織づくりを目指して、例会出席を重視する文化から参加を重視する文化へと転換を図り、会員減少傾向に歯止めをかける意味でも広報活動にも力を注いでいかなければならないと覚悟も新たにしております。

さて、クラブ訪問では地域に密着した素晴らしい数々の施策展開を勉強させて頂き、その感想を『ロータリーの友』2011年2月号に投稿致しました。また数々のロータリアンからは今後の運営に関して厳しい真摯なご指摘も頂きました。

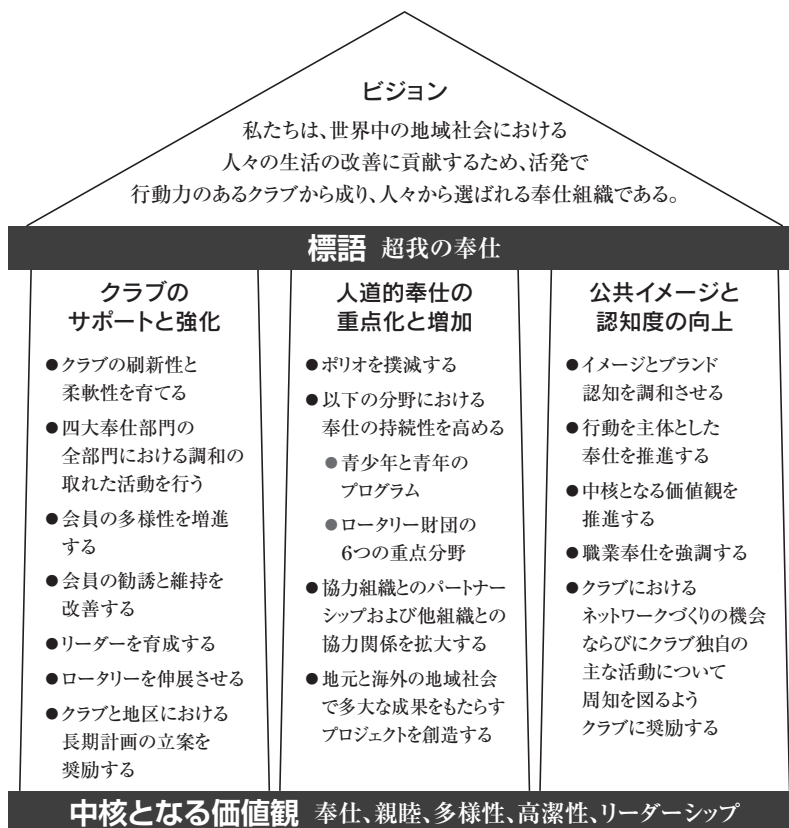
RIは、ロータリーとは「地域の人々の生活を改善したいという情熱を社会に役立つ活動に注いでいる献身的な人々の世界的ネットワーク」と言っております。今後各クラブが、新長期計画に基づいて地域に根ざした奉仕活動を進め、またクラブ活性化を目指すためにも、会員の意見を徹しつつ如何なるクラブ作りを目指すのか、如何なることを実践するのか、実践に当たっては如何なる組織運営で行うのかなどについて、クラブ管理運営の見直しを行うことが大切であります。

CLPと長期計画とは表裏一体のものであります。常に3年後のクラブのあり方を念頭において、その目標に向かって毎年計画を見直ししながら、クラブの運営を行っていくことがCLPであり、長期計画であります。

また各クラブが、クラブ自主性のもとで地域に密着した具体的な奉仕活動を行うことによって、地域の評価が高まり、クラブへの入会希望が高まって会員増強にもつながっていくものと信じております。

今後、2013年から本実施されるロータリー財団の夢計画によって、資金活用の枠組みが大幅に変更になって、地区での裁量範囲が広がりますので、我々がかつて寄付した財団からの資金を有効活用する意味においても、今回発行しました「社会奉仕活動レポート」を参考にして頂いて、社会奉仕活動のさらなる実践に力を注いで頂くことを期待しております。

## 長期計画



### 使命

私たちは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する。



## WCS 検証事業報告

地区国際奉仕・世界社会奉仕委員会

委員長 **手塚 貴志**

(白老RC)

検証はプロジェクトの内容を確認するとともに、共同で事業を行ったロータリークラブとの交流を深め、国際理解、平和を育むこともWCS活動において大事な事業です。

今年は2月9日(水)～13日(日)の日程でタイへ岩城秀晴PG(地区財団委員長)を先頭に総勢25名で行って来ました。旅程はいつにも増してきつく、タイ国内を約2,700km移動するのですが、飛行機が1,800kmであとの900kmはバスでの移動でした。

夜中1時半バンコクのホテルに着き4時半起床、5時出発で飛行機、バスでタイ東北のアムナットチャロエン県に到着。この地区ではバンコク中心の第3350地区と共同で浄水器設置10校、図書館5校、移動歯科1ヶ所を実施しており、バンコクRCの孫文さんの案内で3つの学校と1つの病院を訪問しました。移動歯科は診療器具を備えたワゴン車で簡単な治療まで行えるもので、合わせて病院の歯科に2つの治療設備も設置し地域住民の健康増進に貢献していることの報告がありました。そこから次のノンカイ県までは500kmバスで移動するのですが、その日は200km走りナコンパノムで1泊。

朝日に映えたメコン川を眺めながら朝食をとりノンカイに向け300kmの道を7時出発。前日から怪しかったバスが徐々に本領発揮。スピードメーターはいくら走っても0km/h。冷房は速度に比例し強くなる一方。「寒いので冷房止めて!」の声に運転手が「冷房は止まらない、毛布を積んである。」皆、後部座席の大量の毛布の意味が理解できた。吐く息が白くなるほど寒い。「眠るな!凍死するぞ!」毛布にくるまり震えながら1時間ごとにコンビニ休憩。外気は30度超。熱々のコーヒーで暖を取り、暖まったところで出発。それを数回繰り返しノンカイに到着。ノンカイRCの出迎えを受け昼食後、市街から120km程の山村の学校へ。奨学金事業を行う。成績優秀で貧しい家庭の子15人に200バーツ(約6千円)を授与。2校の浄水器設置を検証。過去の設置校に比べ生活はより貧しい様子だが子供達の表情は皆明るく礼儀正しい。市街から2時間もかかるこの学校にノンカイRCのカサン会長(33歳み)にこの事業で何回位通いましたか?の質問に「何回も」の答え。頭が下がる思いでした。今回のWCS事業で5つの学校に浄水器を設置しましたが地域の住民も飲料水として利用しており、その住民数は3,000人に及びます。

夜はノンカイRCと賑やかに懇親会。彼らのホスピタリティに感謝です。

翌日はバンコクにもどり3時間ほどの自由時間で買物など。夜は孫文さんのRCと懇親会。初めて取組んだ第3350地区バンコクRCの孫文さん、第3340地区ノンカイRCの皆さんのご協力に感謝申し上げますとともに、強硬スケジュール、冷凍バスにも一言の文句も言わず笑いとばしていただきました参加者の皆さんの寛容さとロータリーの友情に感謝申し上げます。

後になりましたがWCS事業に参加下さいました当地区の各RCに深く御礼申し上げます。ありがとうございました。



# 2011-2012年度会長エレクト研修セミナー報告

国際ロータリー第2510地区

次期地区代表幹事 **杉江俊太郎**  
(小樽RC)



2011年3月12日(土)、13日(日)に開催する熊澤ガバナー年度にとって大切な会議に向けて最終の準備をしていた11日(金)の午後2時半頃に大変大きく長い地震がおき、すぐにテレビなどで情報を確認したところ、宮城県沖で非常に大きな地震が発生し、大津波警報まで出ていました。

次々と東北地方の悲惨な大災害が、我が地区内でも太平洋沿岸や函館港面で津波の被害が報道され、この会議を延期・中止などを含めた検討をしました。地区内73クラブの会長エレクトや地区役員が何人集まっていたか不安でしたが、この大災害の直後だからこそロータリーの奉仕の精神を確認し合えると考えて開催することに致しました。

そんな中、73クラブ中67クラブの会長エレクトと地区役員が普段より多くの時間をかけて小樽にご参集いただきました事に、皆様の意識の高さに感銘し心から感謝申し上げます。

何とか開催することが出来ました会議の冒頭に犠牲者に対し黙祷を捧げてから開会し、午前中には熊澤隆樹ガバナー・エレクトからRIのテーマと地区の目標について説明があり、その後、塚原房樹次期地区研修リーダー(PG)からクラブ運営等についての講話がなされました。

午後は、最初に本年度会長と共に国際ロータリー研修リーダーの江崎柳節パストガバナーによるCLP導入推進セミナーを開催し、その後6つのグループに分かれての分科会討議がなされ、熊澤ガバナー・エレクトから提示された増強の統一テーマと5つのテーマについて討論が行われました。それぞれのグループには、次期ガバナー補佐各2名と、佐々木ガバナー、熊澤GE、細川GN、塚原PG、丸山PG、酒井PG、および渡邊PGがアドバイザーとして参加し討論をリードされました。会長エレクトにとっては、2時間程の分科会討議で様々な意見を交換でき、今後のクラブ運営に当たって非常に有意義な内容ではなかったかと思われす。

分科会討議を終えた後、再び一堂に会してそれぞれの分科会を担当された次期ガバナー補佐から報告が行われ、一日目のセミナーを終了しました。

二日目は、前日から引き続いて会長エレクトと、各クラブの次期財団委員長および次期米山委員長が加わって、「ロータリー財団セミナー」および「米山セミナー」が開催されました。

セミナーでは、財団および米山に係る地区の各次期委員長から活動状況等について説明がなされたほか、財団では2013年より変更になるシステムの説明と米山では現在、中国出身の米山奨学生として学業に励まれている、李楊さんからお話をいただきました。

最後に佐々木ガバナーにセミナー全体の講評をしていただいて二日間のセミナーを終了しました。

本セミナーの開催に当たっては、ホストの小樽銭函RCのクラブメンバー全員にお手伝いをいただき、非常にスムーズに運営できましたことに対して心から深く感謝申し上げます。



2011～2012年度RIテーマ 「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」  
Reach within Embrace Humanity

### 2011～2012年度地区目標

- ①ロータリーの活動を担う新しい会員を増やすこと
- ②クラブは全員参加型の新しい奉仕活動を年度内に一つ行うこと
- ③まわりの人にロータリーを巧みに語り伝えること

## 財団セミナー



会長エレクト研修セミナーの第2日目は、各クラブから財団・米山の各担当委員長も参加してのセミナーが開催されました。財団セミナーでは、岩城秀晴・次期地区ロータリー財団委員長（PG）が「ロータリー財団の現況について」と財団の「未来の夢計画」に添った財団関連委員会の組織変更について、要約すれば熊澤ガバナ一年度では従来と変更はないが、2013年からの導入時に混乱を起こさないため準備としての組織変更であると説明されました。その後「補助金」（新設）「財団資金推進」（新設）「奨学」（国際親善奨学金）「職業研修」（GSEプログラム）「新地区補助金」（地区補助金）「財団学友会」について、それぞれ担当の次期地区委員長から説明されました。

出席者各位は、昨今の財団の厳しい財政状況と「未来の夢計画」についての動向を理解され、財団への協力支援を今後とも継続的に積極的に実施する重要性を認識されたものと思われま



## 米山セミナー

財団セミナー終了後、休憩を挟んで、「米山セミナー」が開催されました。



米山セミナーでは、(財)ロータリー米山記念奨学会理事の伊藤長英PGから「米山記念奨学会の現況について」と米山記念奨学会は、世界に類を見ない日本のロータリー独自の多地区合同奉仕活動でもあり、その成果は高く評価されてことなどを話されました。引き続き「米山記念奨学金寄附状況」「米山学友会」について、それぞれ担当の次期地区委員長から説明がされました。

続いて米山奨学生の中国出身の李楊さん（北海道大学大学院修士課程）からロータリーの精神を中国に広めるのは私達の役目と感銘的なお話をお聞きしました。

しかしながら当事業の財源は、ロータリアンからの寄附によってまかなわれていますが、当地区の実績は全国平均を下回っている状況を踏まえて、ロータリアン各位の一層のご協力ご支援をお願い申し上げる次第であります。





**IM  
報告**

## 第8グループIMを終えて

第2510地区 第8グループ

ガバナー補佐

**蚊野好美**

(静内RC)

R1第2510地区第8グループIMを平成23年2月12日(土) 静内ウエリントンホテルで、佐々木正丞ガバナー、細川好弘ガバナーノミニーにご臨席いただき、静内RC74名、えりもRC10名、様似RC10名、浦河RC28名、三石RC12名の総勢約130名の参加を得て開催いたしました。ホストクラブを代表として會澤 實静内RC会長より歓迎の言葉に続き、私より今回のIMの進めとして、グループ内5クラブが一堂に会し、それぞれのクラブの奉仕部門と四大奉仕部門の中から活動事例を発表し、参加者が直接情報を聞き取れる事に重点をおいたフォーラムの企画であることを前置きの言葉とし、その後、佐々木ガバナーからのご挨拶をいただきフォーラムに入りました。



★IM実行委員長 山田一孝

★ミーティングリーダー ガバナー補佐

★クラブ奉仕部門司会進行係 静内RC 山口央志

発表者 えりもRC 小林 強 様似RC 高村洋子 浦河RC 佐藤尚毅  
三石RC 八木一洋 静内RC 富岡 豊

★四大奉仕部門司会進行係 静内RC 河原秀幸

発表者 えりもRC 荒木義廣 様似RC 中村 茂 浦河RC 小関孝雄  
三石RC 八木一洋 静内RC 細川好弘

★フォーラムの概要

5クラブの発表者から夫々自クラブの個性ある独特の地域に密着した奉仕活動について発表され、特にどのクラブも40年以上の歴史を有するクラブだけに、永年にわたっての環境保全・地域福祉への支援・青少年への支援、などの奉仕活動は行政や住民からの期待も大きいとのことでありました。また、会員数の少ないクラブでは親睦を大事にして会員が団結をし一丸となつての取り組みが大事であると発表されました。フォーラム(討論)方式での情報交換が出来たのは、主役を務めた10名の発表者の率直で真剣な発表や助言などや会場からの質問などフォーラム本来のやり取りできたことは大きな収穫でした。佐々木



ガバナーから「本日のIMは理想的な方法であり、夫々のクラブが地域に密着したプログラムについての情報がなされた充実したIMでした」との講評を頂きました。

前ガバナー補佐、三石クラブの山田博継様への記念品贈呈と次期ガバナー補佐、えりもクラブの山科幸一様の紹介をいたし終了いたしました。関係者の皆さんに心からお礼を申し上げ、以上報告と致します。




**IM  
報告**

## IM -Intercity Meeting- 開催にあたり

第2510地区 第9グループ

 ガバナー補佐 **菅 俊治**  
 (伊達RC)

2月13日、北の湘南伊達に於いて、第9グループの会員180名の参加により支えられ、IMを開催出来た事に感謝し厚く御礼申し上げます。来賓として伊達市長菊谷秀吉様、佐々木正丞ガバナー、遠藤秀雄パストガバナーをお迎えし開催致しました。本年度のR1テーマ『地域を育み・大陸をつなぐ』のもとに、日頃よりロータリー活動に協力、参画して頂いている皆様方と共に、熱き心の指導者の話を聞き、より一層の懇親を深める場となる事を期待し企画立案致しました。前日の天気予報では吹雪になるとの報道でしたが、当日は晴天で一安心。



さて、昨今の日本、先人達が作り上げてくれた古き良き

伝統、あたたかき豊かな心とは少々違う方向に進み、-これでいいのだろうか、何かが変?-そんな疑問が多く聞かれるようになりました。これからの時代を担う青少年に夢を持ち続け、そしてロータリーに更なる挑戦をして頂きたく、記念講演会を企画致しました。第1部は一般市民の参加も含め450名での記念講演の開催。IM記念講演-夢を諦めずに-講師 我喜屋優氏(沖縄興南高等学校理事長・



硬式野球部監督) ピーンと張り詰めた会場の中で講演会が始まり、我喜屋監督の人間味ある講演に一同、真剣な眼差しで聞き入りました。「興南高校18名の選手達(花)を支えているのは目に見えない(根っこ達)、つまり残された112名の部員の力なのです。甲子園に向けて全国で4000校程が予選に出場し、選抜では40校程、優勝は当然ながら1校のみ。残りの高校野球児は負けていく。しかしながら負けて悔しいが、これからの

人生にそれらをバネにして進む為の修練の場が高校野球なのだ。」第2部は我喜屋監督も含め、グループ内6クラブの会員の交流と懇親会の開催。ホストである伊達クラブ会員一同、手作りであたたかく魅力ある企画一杯に、大いに懇親を深めました。特に沖縄の雰囲気を出す会場設営、アトラクション、最後に我喜屋監督へのエールでIMを和やかなうちに終了致しました。参加者全員で講師を見送る。ふと我喜屋監督を見ると、にこやかで満足気な表情に会員一同、熱きものを感じました。



# 地区セミナー報告

国際ロータリー第2510地区

次期地区幹事 **井上 晃**  
(小樽RC)

## ガバナー補佐研修セミナー

去る2月26日(土)2011-2012年度ガバナー補佐研修セミナーが、熊澤ガバナー・エレクトのお膝元小樽で午前10時から開催されました。セミナーの冒頭に佐々木正丞ガバナーよりご挨拶をいただき、次に熊澤隆樹ガバナー・エレクトよりご挨拶と出席者紹介をいただきました。

これに続いて国際協議会出席報告ではカルヤン・バネルジーRI会長エレクトの掲げられた「心の中をみつめよう、博愛を広げるために」のテーマや想いを説明され、次年度地区目標の概要では3つの地区目標を話され、特に新しい会員を増やすことへの意気込みを強調されました。

次に杉江俊太郎次期地区代表幹事より次年度地区組織図(案)、次年度年間計画とクラブ公式訪問日程(案)の発表があり、年間スケジュールの確認と訪問日程に対する次期各ガバナー補佐からの意見を伺いました。また、西條文雪次期地区財務委員長より次年度地区予算(案)の説明があり、当地区のここ数年と将来の財務状況も含めての厳しい予算案になっているとの説明がありました。この後出席者同士の意見交換となり、次期各ガバナー補佐から担当グループの課題等が提示され、忌憚のないディスカッションの場となり、午後12時に閉会しました。



## 地区チーム研修セミナー



2月26日(土)2011-2012年度地区チーム研修セミナーが、午前のガバナー補佐研修セミナーに引き続き午後1時より開催されました。冒頭に佐々木正丞ガバナーよりご挨拶をいただき、次に熊澤隆樹ガバナー・エレクトよりご挨拶と出席者紹介をいただきました。

これに続いて次年度RIテーマの紹介および地区目標についての基調講演をおこない、「ロータリーの活動を担う新しい会員を増やすこと」

「クラブは全員参加型の新しい奉仕活動を年度内に一つ行うこと」「まわりの人にロータリーを巧みに語り伝えること」の地区目標のもとで次年度にかけ地区運営の基本的スタンスを話されました。次に塚原房樹次期地区研修リーダー(PG)から「熊澤年度に備えて」という題で講演をいただき、リーダーへの心構えと実行すべき内容とをロータリーの精神に基づき分かりやすく提示されました。杉江俊太郎次期地区代表幹事からはカウンセラーや財団関係委員会など変更の大きい次年度地区組織図(案)、次年度年間スケジュールについての説明がなされ、西條文雪次期地区財務委員長より次年度地区予算(案)の説明があり、次期地区各委員長へ次年度活動に対する予算の枠組みが示されました。その後、次期各ガバナー補佐より自己紹介および課題の発表と、次期地区各委員長の自己紹介および次期活動計画と予算について活発な意見交換が行われました。

## 2010-11年度CLP導入推進セミナーの開催

国際ロータリー第2510地区

地区代表幹事 **久保田 俊昭**  
(札幌RC)

標記セミナーが、2011年3月12日(土)にグランドパーク小樽で開催されました。当日は、同ホテルで2011-2012年度のPETSが同時並行開催されており、現クラブ会長(又はクラブCLP推進担当)とクラブ会長エレクトが同席して基調講演を聞き問題意識を共有し、今後の取り組みについての意見交換が真剣になされました。

国際ロータリー研修リーダーの江崎柳節氏(第2760地区パスト・ガバナー、小牧RC所属)の基調講演「ロータリーの変革」をお聞きし、その後、地区クラブ奉仕委員会の川岸洋一委員長から「当地区の導入状況」についてご説明して頂き、引き続いて札幌南RCの武部實会員(2005-2006年度会長)と千歳セントラルRCの井上英幸会員(2008-2009年度会長)から、それぞれのクラブでの導入事例として検討経緯や生々しい苦労話等を発表して頂きました。



会員の皆様におかれては、CLP導入の意義について既にご高承のことと存じますが(ガバナー月信の3月号・佐々木ガバナー巻頭言参照)、当地区での進捗率は決して高いとは言えず(ガバナー月信3月号参照)、他の地区と比較して一周遅れといっても過言ではないと思います。

今後、国際ロータリーから発信される情報は、CLP・DLP導入前提での資料送付となり、また各クラブが諸活動を進める上でも、国際ロータリーの「新長期計画」を理解し、その上にたってクラブ運営を実践していかねばならないものと思われます。

今回のセミナーで学んだことをクラブに持ち帰り、次のステップに向けての改革を進められますことを期待する次第であります。

### 「GSE派遣チームメンバー募集期間の延期について」

先月のガバナー月信にて、次年度の当地区GSE派遣チームメンバー推薦のお願いについてご案内致しました。その際、応募締切日を2011年3月31日(木)必着(小論文も3月31日迄に提出必要)としておりましたが、諸般の都合により、推薦書並びに小論文とも締切りを2011年5月31日に変更させていただきますので宜しくお願い申し上げます。今回の派遣地区は、ドイツ・バイエルン州ミュンヘンを中心とするRI第1840地区と決定しております。

詳しくはガバナー月信3月号をご覧ください。

地区GSE委員長 沼舘 栞(札幌清田RC)

**新入会員  
のご紹介**  
(敬称略)



倶知安RC  
佐藤 伸雄  
9月22日入会  
不動産業



倶知安RC  
釜田 静子  
10月20日入会  
ホテル業



恵庭RC  
玉熊 隆昭  
1月1日入会  
金属加工業



新札幌RC  
水野 正純  
1月5日入会  
写真撮影



札幌真駒内RC  
佐久間 哲也  
1月19日入会  
ホテル



恵庭RC  
木村 公幸  
2月5日入会  
産業廃棄物処理業



小樽RC  
嶋田 秀人  
2月8日入会  
土木



札幌北RC  
大内 基樹  
2月14日入会  
木造建築工事



留萌RC  
阿部 洋一  
2月16日入会  
自動車貨物運送業



札幌あけぼのRC  
工藤和香子  
2月18日入会  
介護事業



札幌はまなすRC  
上村 賢  
2月22日入会  
廃タイヤリサイクル業



札幌モーニングRC  
真鍋 康利  
3月2日入会  
情報誌出版



岩見沢RC  
渡辺 劭  
3月17日入会  
不動産賃貸管理業

### ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

◆ マルチプル・ポール・ハリス・フェロー	森RC	石山 嘉治 会員	2月10日
函館セントラルRC 坂下 賢二 会員(3回)	森RC	岩田 篤 会員	2月10日
◆ ポール・ハリス・フェロー	森RC	向 宣男 会員	2月10日
美唄RC 高田 正則 会員	森RC	村上 正人 会員	2月10日
札幌北RC 八木 政明 会員	森RC	名倉 豊 会員	2月10日
新札幌RC 宮川 明 会員	森RC	荻野 和彦 会員	2月10日
新札幌RC 水野 正純 会員	森RC	吉田 好 会員	2月10日
森RC 福地 隆祐 会員	森RC	吉田 豊 会員	2月10日
森RC 堀尾 功 会員	函館セントラルRC	佐々木秀治 会員	2月10日

### 米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

◆ 米山功労者	新札幌RC	宮川 明 会員(1回)	2月28日
札幌西RC 伏木 忠了 会員(5回)	新札幌RC	梅田 鉄夫 会員(3回)	2月28日
札幌東RC 志々見陽一 会員(4回)	室蘭RC	鴨井 清貴 会員(1回)	2月25日
札幌東RC 高橋 徹 会員(3回)			

### 文庫通信



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 地区大会記念講演より

◎ 「洒落たいなかの食風景」	小泉武夫 2010 10p (D.2830)
◎ 「フラガール誕生からスパリゾートへの道のり」	斎藤一彦 [2010] 9p (D.2550)
◎ 「試練が人を磨く」	桑田真澄 2010 11p (D.2520)
◎ 「スポーツの世界、勝負の掟」	山本 浩 2010 2p (D.2690)
◎ 「人と自然との共生」	C. W. ニコル 2010 4p (D.2690)
◎ 「未踏の地球内部を掘るー地球深部探査船「ちきゅう」の挑戦」	平 朝彦 2010 4p (D.2640)
◎ 「足元の宝物で地域再生を」	月尾嘉男 2010 10p (D.2640)

上記申込先：ロータリー文庫 [コピー/PDF]

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506  
開館/午前10時~午後5時 休館/土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

## ● クラブ事務所移転のお知らせ

札幌セントラルRCの事務所が4月1日より下記に移転致しましたのでお知らせ致します。

新住所：〒003-8585 札幌市白石区東札幌3条3丁目7-35

医療法人東札幌病院 情報管理課内

電話：011-812-2311 (内線1158) FAX：011-823-9552

メールアドレス：s.central.rc@gmail.com (メールは7月1日からです)

## ● クラブ事務所メールアドレス変更のお知らせ

千歳RC事務所のメールアドレスが変更になりましたのでお知らせ致します。

新メールアドレス：mail@chitose-rc.jp

## ● 第3回日台ロータリー親善会議開催中止のお知らせ

先にご案内申し上げました「第3回日台ロータリー親善会議」について、本年6月10日(金)に開催する予定でございましたが、この度の東北地方太平洋沖地震の未曾有の被害に鑑み、日本側 前川昭一総裁、台湾側 林士珍理事長との話し合いの結果、ここに中止する結論に達しましたことを取り急ぎご案内申し上げます。

【お問い合わせ先】 国際ロータリー第2650地区 ガバナー事務所

担当：第3回日台ロータリー親善会議

実行委員長 第2650地区2011-12年度幹事長予定者 片岡宏二

〒600-8216 京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町614番地

新京都センタービル520号室

Phone：075-343-2650 Fax：075-343-2651

e-mail：gov2011-12@rid2650.gr.jp

## ● 各クラブの周年行事中止のお知らせ

### えりもRC

来る10月に予定しておりましたクラブ創立40周年記念事業は中止となりました。周年事業として積立していた資金50万円を東日本大震災の義援金として、えりも町共同募金委員会に贈ることと決定致しました。

### 余市RC

この度発生した東日本大震災による未曾有の被害状況を鑑み、5月14日に予定しておりました創立50周年記念式典・祝賀会を中止致します。

### 浦河RC

5月22日に予定しておりました創立50周年記念事業の全てを中止し、その費用として積み立てていた資金の一部、100万円を東日本大震災の被災地に見舞金として支出することを決定致しました。

### 留萌RC

6月5日に開催する予定にしておりました創立50周年記念式典・祝賀会について激甚災害による各方面への深刻な影響及び社会情勢に鑑み中止することに決定致しました。

### 静内RC

6月25日に創立40周年記念式典ならびに祝賀会を開催すべく準備をしておりましたが、過日の東日本大震災の発生により中止し、このために積み立てた基金を被災地へ義援金として寄付することになりました。



## 地区カレンダー（4月・5月）

4月 ローターリー雑誌月間		5月	
1(金)		1(日)	
2(土)		2(月)	
3(日)		3(火)	憲法記念日
4(月)		4(水)	みどりの日
5(火)		5(木)	こどもの日
6(水)		6(金)	
7(木)		7(土)	
8(金)		8(日)	
9(土)		9(月)	
10(日)	2011-12年度地区協議会（小樽）	10(火)	
11(月)		11(水)	
12(火)		12(木)	
13(水)		13(金)	
14(木)		14(土)	第19回長沼国際交流フェスティバル(長沼)
15(金)	2012-13年度国際親善奨学生応募締切り 韓国第3700地区大会（大邸）	15(日)	第12グループIM（白老）
16(土)	韓国第3700地区大会（大邸） 第6グループIM（倶知安） 2011学年度米山奨学生オリエンテーション他(札幌)	16(月)	
17(日)		17(火)	
18(月)		18(水)	
19(火)		19(木)	
20(水)		20(金)	
21(木)		21(土)	～25(水) 国際大会(米国・ニューオーリンズ)
22(金)		22(日)	
23(土)		23(月)	
24(日)		24(火)	
25(月)		25(水)	
26(火)		26(木)	
27(水)		27(金)	
28(木)		28(土)	札幌北RC創立40周年記念式典（札幌）
29(金)	昭和の日	29(日)	赤平RC創立50周年記念式典及び 第2グループIM（赤平）
30(土)		30(月)	
		31(火)	

2011年4月のロータリーレート 1ドル80円

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率	
			2010.7.1	2011.2.28	増減	内女性		
1	深川	4	33	33	0	1	76.91	
	羽幌	4	49	51	2	1	82.14	
	妹背牛	4	8	10	2	0	80.00	
	小平	3	11	8	-3	0	50.00	
	留萌	4	43	45	2	3	74.68	
	小計			144	147	3	5	72.75
2	赤平	4	31	31	0	0	69.98	
	芦別	4	37	37	0	0	80.00	
	砂川	4	51	51	0	0	96.48	
	滝川	4	91	95	4	2	78.00	
	小計			210	214	4	2	81.12
3	美唄	4	35	36	1	0	82.48	
	江別	4	32	31	-1	2	83.07	
	江別西	3	25	26	1	3	94.90	
	岩見沢	4	81	82	1	0	91.05	
	岩見沢東	4	27	28	1	4	77.63	
	栗沢	4	23	23	0	1	94.30	
	栗山	4	25	30	5	2	97.40	
	当別	4	30	29	-1	0	82.45	
	小計			278	285	7	12	87.91
	4	札幌	4	115	130	15	0	96.17
札幌あけぼの		3	13	15	2	2	100.00	
札幌はまなす		4	18	19	1	4	81.94	
札幌北		3	35	39	4	7	92.12	
札幌モーニング		4	51	48	-3	0	71.80	
札幌西		4	56	55	-1	5	89.03	
札幌西北		4	35	34	-1	5	95.22	
札幌手稲		4	34	36	2	2	88.89	
小計				357	376	19	25	89.40
5	札幌東	4	109	109	0	0	98.75	
	札幌清田	4	18	18	0	4	100.00	
	札幌幌南	3	56	54	-2	0	98.09	
	札幌真駒内	4	26	27	1	3	100.00	
	札幌南	4	74	78	4	0	97.76	
	札幌大通公園	4	11	10	-1	2	65.00	
	札幌セントラル	4	10	9	-1	5	69.50	
	新札幌	4	28	29	1	3	83.41	
小計			332	334	2	17	89.06	
6	岩内	4	17	20	3	0	82.22	
	倶知安	4	37	40	3	5	77.00	
	小樽	4	68	70	2	0	94.16	
	小樽南	3	74	74	0	1	88.83	
	小樽銭函	4	23	21	-2	2	72.00	
	蘭越	4	9	9	0	0	80.55	
	余市	4	41	43	2	4	88.00	
	小計			269	277	8	12	83.25

## 2月出席率・会員増減数

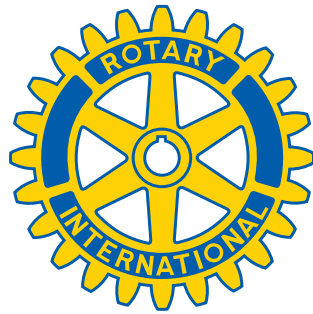
クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,633人
当月末会員数(女性)	2,697人(115人)
増加会員数	64人
当月平均出席率	84.23%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率	
			2010.7.1	2011.2.28	増減	内女性		
7	千歳	4	54	56	2	2	71.10	
	千歳セントラル	4	34	34	0	1	86.67	
	恵庭	4	44	47	3	3	83.52	
	北広島	3	11	12	1	0	88.89	
	長沼	3	20	20	0	3	89.50	
	由仁	4	9	9	0	1	83.33	
	小計			172	178	6	10	83.84
8	えりも	4	22	23	1	1	83.69	
	三石	4	14	15	1	2	80.00	
	様似	5	23	23	0	1	90.00	
	静内	4	74	73	-1	0	76.25	
	浦河	4	35	34	-1	2	92.38	
	小計			168	168	0	6	84.46
	9	伊達	4	56	57	1	0	82.45
室蘭		4	42	43	1	0	90.50	
室蘭東		3	38	39	1	0	90.00	
室蘭北		3	38	38	0	3	100.00	
登別		4	31	32	1	1	84.85	
洞爺湖		4	7	9	2	0	89.00	
小計				212	218	6	4	89.47
10	函館	4	82	85	3	0	79.44	
	函館亀田	4	35	39	4	4	96.66	
	森	4	39	42	3	0	61.00	
	七飯	4	14	14	0	0	82.00	
	長万部	4	8	8	0	0	62.50	
	函館セントラル	4	29	31	2	3	80.65	
	小計			207	219	12	7	77.04
11	江差	4	14	13	-1	1	65.91	
	函館五稜郭	3	45	44	-1	0	97.62	
	函館東	4	44	46	2	6	80.55	
	函館北	4	25	24	-1	0	96.78	
	北斗	4	17	18	1	1	61.10	
	松前	4	3	3	0	0	66.00	
	小計			148	148	0	8	77.99
12	白老	4	29	29	0	1	80.00	
	苫小牧	3	53	55	2	2	85.98	
	苫小牧東	4	25	24	-1	3	89.47	
	苫小牧北	4	29	25	-4	1	98.83	
	小計			136	133	-3	7	88.57
合計			2,633	2,697	64	115	84.23	





表紙：赤れんがと満開の桜  
撮影：(株)札幌振興公社 今野哲郎



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2510

2010-2011

GOVERNOR

MASATSUGU SASAKI

**地域を育み、大陸をつなぐ**